

MaLionCloud 評価版 利用規約

この利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社インターコム（以下「弊社」といいます。）が提供する「MaLionCloud 評価版」のサービス（以下「本サービス」といいます。）に関する規約であり、本サービスの利用を申し込んだ方（以下「利用者」といいます。）は、弊社がその申込みを承諾することで、本規約に則り、本サービスを受けることができます。利用者が本サービスの申込みをした時点で、本規約のすべてに同意したものと見なします。

第1条（用語の定義）

本規約において、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

①「利用契約」

本規約に、利用者が同意の上で締結される契約。

②「本サービス用設備」

本サービスの提供のために、弊社が設置するハードウェア、ソフトウェアおよび電気通信設備等。

第2条（本サービス）

本サービスは、MaLionCloudのソフトウェアを、インターネット上にあるMaLionCloudサーバーに接続・利用することができるサービスであり、利用者が申し込んだライセンス数等の契約内容に基づいて提供するものとします。

第3条（提供地域）

本サービスの提供地域は、日本国内とします。

第4条（利用申込の承諾）

1. 本サービス利用に関する申込みは、利用者が本規約に同意の上で行うものとします。
2. 弊社が本サービス利用に関する申込みを承諾することで、利用者と弊社の間利用契約が締結されます。
3. 次の各号の一に該当する場合、弊社は本サービス利用に関する申込みを承諾しないことがあります。
 - ①申込み事項に虚偽の記載、誤記または記入漏れがあったとき。
 - ②利用者が弊社の競合他社など、本サービスを調査する目的で利用しようとしていることが判明したとき。
 - ③利用者に「反社会的勢力」との取引等の関係が存在するとき、もしくは利用者が「反社会的勢力」であるとき。
 - ④その他本サービス利用に関する申込みを承諾することが不適当と、弊社が判断したとき。

第5条（利用期間）

1. 弊社は、本サービスの利用契約の証として、利用者には「MaLionCloud 評価版 契約証書」（以下「契約証書」といいます。）を発行します。契約証書に、本サービスの利用開始日、および本サービスの利用契約に関する情報を記載します。
2. 利用契約期間は、契約証書に記載されている期間とします。
3. 契約証書に記載されている期間が終了した時点で、本サービスの提供を終了します。
4. 利用者が本規約に違反した場合、弊社は利用者に対して本サービスの提供を終了することができるものとします。

第6条（利用権）

1. 弊社は、利用者に対して、本サービスの評価を目的とする範

囲においてのみ、その利用を許諾します。利用者は、本サービスを業務上・商業上の利用等、本規約に記載されている以外の使用方法や目的で利用しないものとします。

2. 利用者は、弊社の許諾無く、本サービスを利用する権利を第三者に販売、譲渡、転売、貸与等ならびにユーザー名やパスワード等の本サービス利用に関する情報の開示を行わないものとします。

第7条（ライセンス数等）

1. 本サービスは、コンピューター1台に導入された1つのOSにつき1ライセンスが必要です。
2. 利用者が、契約証書のライセンス数を上回って本サービスを利用することはできません。
3. 利用者は、本サービス用設備のデータベースにおいて、収集したログ等の情報を3ヶ月分まで利用することが出来ます（1端末あたりのログ容量を1日3MBと想定）。利用者が、利用可能な容量を上回ってデータベースを利用することはできません。

第8条（本サービスの機能追加、修正等）

1. 弊社は、本サービスの機能追加または修正等については、弊社の判断において実施できるものとします。
2. 弊社は、本サービスの機能追加または修正等を実施する場合、利用者にはその旨を通知するものとします。

第9条（サポート等）

1. 弊社は、本サービスにおけるサポートを利用者に対して提供します。サポートの受付方法や受付時間等は、担当の営業にお問い合わせください。
2. 弊社は、本サービスにおけるサポート上および品質向上のため必要であると判断した場合、利用者が本サービスにおいて提供、伝送するデータ等について、監視、分析、調査等必要な行為を行うことができるものとします。

第10条（サービス提供の中断）

1. 弊社は、次の各号の一に該当する場合、本サービスの一部または全部の提供を中断することができるものとします。
 - ①本サービス用設備の保守または工事上やむを得ないとき。
 - ②第一種電気通信事業者の都合により、本サービス用通信回線の使用が不可能なとき。
 - ③電力会社からの電力供給の中断その他やむを得ない事由が発生したとき。
 - ④天災地変、暴動、労働争議、行政処置、その他合理的支配を超えた事由により、本サービスの提供が困難になったとき。
2. 弊社は、定期メンテナンスを除いて、前項の規定により本

サービスの提供を中断するときは、あらかじめその旨を利用者に通知するものとします。ただし、緊急やむを得ないときはこの限りではありません。

第11条（本サービス用設備等の障害等）

1. 弊社は、弊社の設置した本サービス用設備に障害があることを知ったときは、遅滞なく本サービス用設備を修理または復旧します。
2. 弊社は、本サービス用設備等に接続する弊社が借り受けた電気通信回線について障害があることを知ったときは、当該提供する電気通信事業者に修理または復旧を指示するものとします。

第12条（自己責任の原則）

1. 利用者は、本サービスの利用に伴い、自己の責に帰すべき事由で第三者に損害を与えた場合、自己の責任と費用をもって解決するものとします。利用者が、第三者から損害を被った場合も同様とします。
2. 利用者が本サービスの利用において提供または伝送する情報は、利用者の責任で提供されるものとし、弊社はその内容等についていかなる保証も行わず、また、それに起因する損害の責任も負わないものとします。
3. 利用者は、故意または過失により弊社に損害を与えた場合、弊社に対して損害の賠償を行うものとします。

第13条（利用者設備の維持）

1. 利用者は、自己の費用と責任において、本サービス利用のための自己の設備と環境を維持するものとします。
2. 利用者は、本サービスを利用するにあたり自己の費用と責任において、電気通信サービスを利用してインターネットに接続するものとします。
3. 利用者の設備もしくは前項に定めるインターネット接続環境に不具合がある場合、弊社は利用者に対して本サービスの提供の義務を負わないものとします。

第14条（バックアップ）

利用者は、本サービスの利用によってサーバー上で取得するデータ等（以下「利用者保有データ」といいます。）については、自らの責任において利用し、バックアップするものとします。弊社はかかる利用者保有データの保管、保存、バックアップ等に関して、一切責任を負わないものとします。

第15条（禁止事項）

1. 利用者は本サービスの利用に関して、以下の行為を行わないものとします。
 - ①弊社もしくは第三者の権利（著作権を含む知的財産権、プライバシー権、名誉権、およびその他の権利）を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為。
 - ②本サービスの内容や本サービスにより利用しうる情報を改竄または消去する行為。
 - ③本サービスを利用契約者以外の第三者に利用させる行為。
 - ④本サービス用設備を、本サービス以外の目的で利用する行為。
 - ⑤法令もしくは公序良俗に違反する行為、または違反するおそれのある行為。

⑥第三者の設備等または本サービス用設備等の利用に支障を与える行為、または与えるおそれのある行為。

⑦前各号のいずれかに該当する行為が認められる第三者のサイトへリンクをはる行為。

2. 利用者は、前項各号のいずれかに該当する行為がなされたことを知った場合、または該当する行為がなされるおそれがあると判断した場合は、直ちに弊社に通知するものとします。
3. 弊社は、本サービスの利用に関して、利用者の行為が第1項各号のいずれかに該当する場合には、事前に利用者には通知することなく、直ちに本サービスの全部または一部の提供を停止し、または第1項各号に該当する行為に関連する情報を削除することができるものとします。ただし、弊社は、利用者の行為または利用者保有データを監視する義務を負うものではありません。

第16条（秘密情報の取り扱い）

1. 利用者および弊社は、本サービスの利用およびサポートにおいて相手方より開示・提供を受けた技術上または営業上その他業務上の情報のうち、開示・提供の際に秘密情報である旨の表示を明記した情報（以下「秘密情報」といいます。）を第三者に開示または漏洩しないものとします。ただし、弊社は、守秘義務を負う業務委託先（発送、情報配信、販売、決済、ユーザーサポートなどの業者）に秘密情報を委託することがあります。
2. 前項の規定にかかわらず、次の各号の一に該当する情報については、秘密情報に含まれないものとします。
 - ①開示・提供の時点で既に公知であった情報または既に被開示者が保有していた情報。
 - ②開示・提供後、被開示者の責によらず、公知となった情報。
 - ③秘密保持義務を負うことなく正当な権利を有する第三者から適法に入手した情報。
 - ④秘密情報を利用することなく被開示者が独自に創出した情報。
 - ⑤管轄官公庁の要求または法令に基づき開示される情報。
3. 秘密情報の開示を受けた者は、事前の書面による相手方の承諾を得ることなく、秘密情報を本サービスの利用およびサポート以外の目的で一切使用しないものとします。
4. 秘密情報の開示を受けた者は、善良なる管理者の注意をもって秘密情報を管理するものとします。
5. 秘密情報の開示を受けた者は、相手方の要請があったときは、相手方の指示に従い、秘密情報および複製物を相手方に返還しまたは廃棄するものとします。
6. 本条の規定は、本サービス利用終了後、3年間有効に存続するものとします。

第17条（個人情報の取り扱い）

1. 利用者および弊社は、本サービス利用およびサポートにおいて相手方より提供を受けた営業上その他業務上の情報に含まれる個人情報を本サービス利用およびサポートの範囲内でのみ使用し、第三者に開示または漏洩しないものとします。ただし、弊社は、守秘義務を負う業務委託先（発送、情報配信、販売、決済、ユーザーサポートなどの業者）に個人情報を委託することがあります。
2. 利用者および弊社は、個人情報の保護に関する関連法令を遵守するものとします。

3. 本条の規定は、本サービス利用終了後も有効に存続するもの
とします。

第18条（免責）

弊社は、本サービスの利用、停止、廃止等により利用者ならび
に第三者に生じた一切の損害に対して、いかなる責任も負わな
いものとします。

第19条（利用終了後の措置）

弊社は、本サービスの利用契約が終了して、利用者が新たな有
償の利用契約を締結しなかった場合、本サービス用設備にて保
管している利用者保有データを、終了日より1か月以内に削除
することとします。

第20条（委託）

弊社は、本サービスの提供およびサポートにあたり、その全部
または一部の業務を第三者に自由に委託することができるもの
とします。

第21条（知的財産権）

本サービスおよび本サービスに関する資料等の著作権、特許
権、商標権、意匠、ノウハウ等の知的財産権およびその他の一
切の権利は、弊社または弊社のライセンサーに帰属します。

第22条（合意管轄裁判所）

本規約に起因する紛争の解決については、東京地方裁判所を第
一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2019年11月25日 株式会社インターコム
(第6版)